



『一步一步進もう』

~Let's Move Forward Step by Step~
東京六本木ロータリークラブ会長

TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT

東京六本木ロータリークラブ



『ロータリーは分かちあいの心』

~Rotary Shares~
国際ロータリークラブ会長

発行日 2007年12月3日

No. 17



平成19年11月12日

『異文化の理解』

米山留学生

リュウ ジュヒー

柳 周希 様



皆さんこんにちは。本日は、このように皆様の前でお話できるチャンスをいただき、ありがとうございます。今日は日本との出会いと韓国国内での日本文化の開放過程についてお話させていただきたいと思います。

まず、私の日本との出会いは、高校時代、偶然読んだ一冊の本からです。それは韓国語訳『源氏物語』です。韓国では1988年ソウルオリンピックを機に海外の文化を紹介する中、村上春樹氏の作品が若者たちの中で人気を集めようになりました。韓国的一般の読者が読むことができる韓国語訳の『源氏物語』は、1975年リュウジョン柳呈訳『源氏イヤギ』、1995年田溶新訳『源氏イヤギ』だけです。今読んでみると、この二度にかけての韓国語訳の『源氏物語』は『源氏物語』を専攻した者によるものではなかったので、枚挙にいとまがないほど誤訳があることに気づきます。

ここで、韓国国内で日本文化がどのように紹介されてきたのかについて申しますと、韓国国内の一般大衆向けの日本文化は、4回にわけて開放されました。

第一回は1998年、映画とビデオに限って日本文化が開放されました。二回目は1999年、公認された国際映画祭の受賞作が紹介されます。ひき続き2000年にはやっと日本漫画が紹介さ

れ、韓国でも「ととろ」をはじめ「もののけ姫」など、日本漫画への関心が高まります。

2004年、完全に開放され、2005年には宝塚歌劇団のソウル公演がありました。現在は、韓国国内でも日本の地上波放送、教養プログラムを見る事ができます。ますます、韓国内で日本文化の市場は大きくなっています。日本という異文化への関心と理解が深まっていると思います。1998年からはじまった日本文化の開放は、今まで〈わからなかった日本という他者〉への好奇心、関心をいだく瞬間でもありました。

しかし、韓国内で日本への理解は文化人類学の学者であるルース・ベネディクト氏 (Ruth F. Benedict) 『菊と刀』 (1946年) の影響が大きいです。子供のお勧め図書でした。これは、西洋人の目線による日本文化の分析であり、東洋人である韓国人には共感できない部分もあります。韓国において、日本の文化は西洋で評価を得たものを中心に紹介、受容されているので、今後は自らの目で日本を見ようとする努力が必要であると思います。





■ニコニコBOX情報

里内 俊夫さん(山の手RC)

森ビル社長 森 稔様のご指名で、私共の長男信夫が設計させていただいた愛宕下の精進料理 醍醐さん。このたびミシュラン2ツ星に輝きました。皆さまのおかげです。

小笠 裕子さん

昨日、子供の学校のチャリティーに参加し、築地から横浜の山下公園まで36キロ歩きぬきました。自分にごほうびをあげたいです。

工藤 一枝さん

感謝をこめて

安間 百合子さん

IMに参加出来ず、申し訳ございませんでした。

渡辺 美智子さん

小笠原伯爵邸がミシュラン星1つ頂きました。ありがとうございます。この星を無くさないよう精進してまいります。

秋津 壽男さん

小笠原伯爵邸の渡辺さん、けやき坂の大橋さん、ミシュランの星 おめでとうございます。

竹内 和弘さん

鉄板焼けやき坂、一つ星いただきました。ありがとうございます。

三田 大介さん

11月13日は14回目の結婚記念日でした。

渡辺 知行さん

バンドのクリスマス・ライブの準備で大忙しです。緊張します！(12月8日です…)

宇佐見 千嘉さん

秋も深くなってまいりまして、気が付くともう師走が近くになってまいりました。皆様御風邪を召しませぬ様に。

小嶋 禮子さん

うれしくもありうれしくもなく、今月は誕生月です。来年も良い年になりますよう、皆様よろしくお願い申し上げます。

岡田 達雄さん

IM参加出来ませんでした。ゴメンナサイ。メイクアップで、今日はレインボーRCで卓話をさせていただきます。

杉本 潤さん

苅田会長11月15日のIMの「トリ」お見事でした。

安井 悅子さん

渡辺美智子様、小笠原伯爵邸 ミシュラン 1ツ星おめでとうございます。

河野 拓さん

今日で風邪治します。

山口 富久さん

斎藤さん、小嶋さん、お誕生日おめでとうございます。立石さん、マークエスティルさん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。

■ 本日のプログラム

平成19年12月3日

卓話『ロータリーにできること』

俳優

(社福) 世田谷ボランティア協会 名誉理事長
NPO法人 チャイルドライン支援センター 代表理事
牟田 梢三様

プロフィール

1928年10月3日 生まれ

北海道大学農学部卒業。1954年、大学在学中に NHK札幌放送劇団に入団。デビュー作は、『花びらの歌』(NHKテレビ)。代表作は、『ホームラン教室』(1960年)、『ケンちゃんシリーズ』(1971年)、『大地の子』(1995年)、『元禄縁乱』(1999年)。世田谷ボランティア協会を中心に、地域活動に取り組む。1999年より「NPO法人チャイルドライン支援センター」代表理事、2004年より「NPO法人日本子どもNPOセンター」代表理事。2000年度「吉川英治賞(吉川英治文化賞)」受賞、2001年度第32回博報賞「教育特別賞」受賞。著書『大事なことはボランティアで教わった』がある。

■ 次回のプログラム

平成19年12月10日

卓話『日加関係 相互の国益を尊重する発展』

駐日カナダ大使

ジョゼフ・キャロン様

クラブからのお知らせ

11月26日例会

- 幹事より
12月3日 年次総会 次次年度会長候補並びに次年度理事の承認
- 新世代委員会より
12月4日 六本木中学に於いて岡田幹事がスポーツと環境をテーマに環境保全への意識啓発を促す為の講演を行います。
- 親睦委員会より
12月17日のクリスマス夜間例会の出欠を11月中にお願いします。

浅田 豊久さん
師走間近になりました。

山本 良樹さん
12日の例会は思い違いで欠席でした。

11月26日 合計 109,000円
累計 1,528,500円

東京六本木ロータリークラブ

会長 苅田 吉夫 幹事 岡田 達雄

会報・広報
委員長

安井 悅子

会報・広報
副委員長

片岡 雅敦